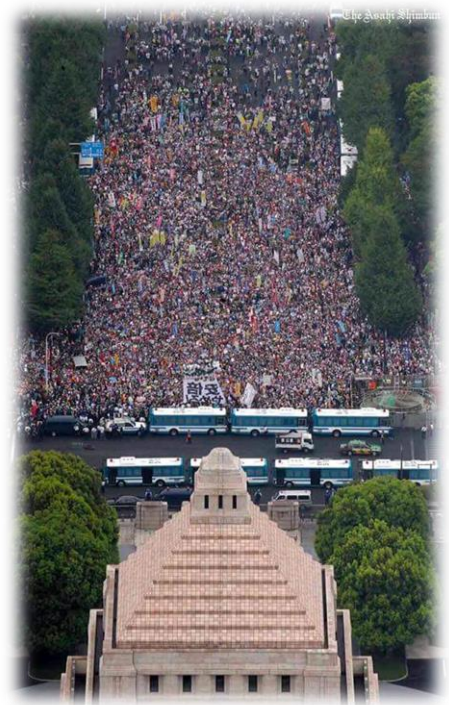


なまら危ないベさ！戦争法案！ No. 15

全北海道教職員組合・2015年8月30日

12万人が「安倍はやめろ！」 全国300か所以上で連帯デモ

8月30日(日)午後2時より2時間、国会周辺では「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」主催の「戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30国会10万人・全国100万人大行動！」が行われました。



朝日新聞社撮影の国会正門前

空知教組・大竹青年部長の感想

「今できることは何なのか」それを考え参加を決めました。現地に行き、一人ひとりの思いの強さとパワーの大きさに圧倒されました。響きわたるコール。我々が主権者。これこそが民主主義だと実感しました。

道教組からは、梶木書記長、中山書記次長（檜山教組書記長）、空知教組の大竹青年部長の3名が参加しました。

集会前には有楽町マリオン前で宣伝があり、「国会前に行こう！」と呼びかけました。

永田町駅では、すでに混み合っていて、地上に出るにも一苦労。やっとの思いで「国会図書館前」にたどり着き、集会のスタートを迎えました。

開会早々、野党4党首（民主・共産・社民・生活の党と山本太郎となかまたち）

が連帯のあいさつを述べ、法



有楽町マリオン前にて



地下鉄駅も空前の混雑

案阻止に向けた決意表明と参加者を激励しました。「生活の党～」の小沢一郎代表は、「今までこういう集会に顔を出したことはないが、今回だけは立ち上がらなくてはならないと思って参加した。このバカげた危険な法案を阻止するためにみなさんと力を合わせたい」と訴えました。

ほかにも、SEALDsやママの会、学者の会、音楽家の坂本龍一さんや作家の森村誠一さんからも訴えがありました。スピーチの合間には、参加者による一斉コールがあり、「戦争法案今すぐ廃案！」「強行採決絶対反対！」「安倍はやめろ！」と、今までにないくらい力強い声が、国会周辺にこだましました。

この先、会期末までの4週間が正念場です。主権者としてできることを追求しましょう！